



## Business Chemistry

### ビジネスのリレーションシップ構築に科学を応用する

ビジネスシーンにおいて有効に利用できるようデザインされた Business Chemistry は、最新の分析技術によって、科学的な行動パターンに基づく人間の 4 つのタイプを明らかにしています。

このフレームワークは、診断テストから導き出された個人やチームの特徴や好みに基づき、リレーション構築に際して有用なインサイトを提供するようにデザインされています。

この診断テストは、神経人類学や、遺伝学の科学者とも連携した Deloitte グローバルチームによって、個人のビジネススタイルの違いを理解するために開発されました。

テスト結果の 4 つの分類は、覚えやすいものでありながら、ビジネスシーンにおいて統計的に裏付けされたものとなっています。

### どうして Business Chemistry なのか？

#### 周囲の人との相互性に フォーカスします

Business Chemistry は、セッションを受けた方が自分自身の理解に役立てるにとどまらず、周囲の人々のビジネス上の特性や言動から、その人の**好みや働き方のスタイルを認識できるようになることを重視したデザイン**となっています。これはあなたが、自身とは異なるタイプの人との関係やチーム構築を、効果的に実施・改善することに重きをおいています。

#### 科学的根拠に基づき、ビジネス のためにデザインされています

最先端のコンピュータ技術を駆使したシステムで Business Chemistry は**テストを受けた人がどのような人か、また、どのような人ではないかを理解**することを可能にしました。このシステムは、リスク管理やコミュニケーションスタイルといったビジネス上コアとなる行動の特性に焦点を置くと同時に、生物学的な観点よりも関連する個人の人々の性格を明らかにします。

#### シンプルな診断方法と 高度なシステム

このシステムは行動や好みを評価するために複雑なアルゴリズムを利用していますが、その結果を**覚えやすく、また適用させやすいようシンプルなパターンに分類**しています。日々のコミュニケーションより得られる手がかりによって、より迅速な他者の識別と、他者との連携という真にビジネスにおいて重要な事柄を、Business Chemistry はサポートします。

#### 個人とチームを 総合的に評価します

Business Chemistry は個人の特徴に焦点を当てることで、チームの原動力を見出し、チーム全体の組成を考える上でも非常に有用なツールです。チームの分析では、メンバーの**強みと役割とのミスマッチの視点を提供**し、且つ、個人本来の特徴や傾向を最も効率的な方法で理解することで、目標を達成するためのグループ形成に寄与します。

## Business Chemistry セッション

日々のビジネスシーンにおいて直面する行動力学を理解するためのセッションです。有用なツールとしてのフレームワークや、システムについてインタラクティブに体験することができます。

- **あなた自身の Business Chemistry タイプを測定する**  
10分で70問の設問に回答すると、あなたのタイプが測定されます
- **あなた自身を理解する**  
傾向や潜在的な特性があるか確かめましょう
- **他者を理解する**  
他者の観察によってタイプを判別するスキルを鍛えましょう
- **あなたのスタイルを受け入れる**  
関係者やチームとより効果的に仕事を進めていくための方法を探りましょう
- **あなたのチームを探求する**  
あなたのチーム構成とその特徴を理解しましょう



## Business Chemistry の活用

### 個々人にとって

Business Chemistry は**チームのそれぞれのメンバーについてより良く理解**するために役立つツールです。チームのメンバーを理解することは、これまで、長年一緒に働くうえで議論することが無かった気づきを明らかにするかもしれません。チームのメンバーそれぞれのタイプや、他者に何を求めるか、またより効果的な他者との連携のためのブレインストーミングの方法を学ぶことができます。

### チーム力学とゴール

Business Chemistry は、個々人の好みや行動パターンだけでなく、**チーム全体の構成やチームがもつ潜在的な強みや弱みを明らかに**します。これらについて議論することで、チームの目標達成にフォーカスし、**それぞれの目標に合うようチームの強みをどのようにより良く発揮できるか、掘り下げて考える**ことができます。

### ステークホルダーとの関わり

Business Chemistry の重要な機能の1つに、自分以外の**他者の行動パターンを認識**することが挙げられます。キーとなるステークホルダーのビジネス上の特徴を観察することで、Business Chemistry のフレームワークに則り相手のタイプを理解することができるようになります。そして、**各ステークホルダーとより効果的に関わるための戦略を、チーム内で議論**できるようになるでしょう。

**Business Chemistry についてのより詳細な情報をご希望の方は、CFO プログラムまでお問い合わせください。**

デロイトトーマツ CFO プログラム  
[cfoprogram@tohatsu.co.jp](mailto:cfoprogram@tohatsu.co.jp)

デロイトトーマツグループは日本におけるデロイトトウシュートーマツリミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームおよびそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイトトーマツコンサルティング合同会社、デロイトトーマツファイナンシャルアドバイザー合同会社、デロイトトーマツ税理士法人およびDT弁護士法人を含む)の総称です。デロイトトーマツグループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査、税務、法務、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー等を提供しています。また、国内約40都市に約8,700名の専門家(公認会計士、税理士、弁護士、コンサルタントなど)を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイトトーマツグループWebサイト([www.deloitte.com/jp](http://www.deloitte.com/jp))をご覧ください。

Deloitte(デロイト)は、監査、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザーサービス、リスクマネジメント、税務およびこれらに関連するサービスを、さまざまな業種にわたる上場・非上場のクライアントに提供しています。全世界150を超える国・地域のメンバーファームのネットワークを通じ、デロイトは、高度に複合化されたビジネスに取り組むクライアントに向けて、深い洞察に基づき、世界最高水準の陣容をもって高品質なサービスをFortune Global 500®の8割の企業に提供しています。“Making an impact that matters”を自らの使命とするデロイトの約225,000名の専門家については、[Facebook](#)、[LinkedIn](#)、[Twitter](#) もご覧ください。

Deloitte(デロイト)とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイトトウシュートーマツリミテッド(“DTTL”)ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数指します。DTTLおよび各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL(または“Deloitte Global”)はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitteのメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細は[www.deloitte.com/jp/about](http://www.deloitte.com/jp/about) をご覧ください。

本資料は皆様への情報提供として一般的な情報を掲載するのみであり、その性質上、特定の個人や事業体に具体的に適用される個別の事情に対応するものではありません。また、本資料の作成または発行後に、関連する制度その他の適用の前提となる状況について、変動を生じる可能性もあります。個別の事案に適用するためには、当該時点で有効とされる内容により結論等を異にする可能性があることをご留意いただき、本資料の記載のみに依拠して意思決定・行動をされることなく、適用に関する具体的な事案をもとに適切な専門家にご相談ください。

Member of  
**Deloitte Touche Tohmatsu Limited**

© 2017. For information, contact Deloitte Tohmatsu LLC.